●特別大廉賣 京都諸位の受験 熈 店 化中

和上北九四五拾鲤至拾圆 22 代人因五拾錢至九時

十四侧至十五

十周至十二国

デ自八十

扳替口座京城九〇〇四番

特別賣

옵내다 す斗業務

が日進月

歩する

リ不勝感荷 本商會에서開業を不不過數年の全い 四海僉位에多大き名愛顧する皇特要 海僉位と倍前愛顧する。一萬務望す 号を自祝すり為す外自四月十五日上 **り 오 中 如 此** 八月十五日々刈特別大賣出すヱリ四 の引玉報答する五乗すら營業發展 **村愛顧す**心思澤全萬分之

換すり、但郵料先金) 選

應

加單絲

貫鐵洞二二〇番地

但地方에는代金引

英國製

長二百 長二百

수지 사람 이 실험

49

변 長二千四百萬 以三商 長八百 設す。又への中

田 10.13 11.01 11.0

100 m

**马**属全部券換

ý	<b>澳</b> 万	· +·	四	有二	第		Ħ:	=: -1	-	月月	几年		正大			_	報		ŧ	3	ula :	É	*	, 111	<b>\$</b>	Ä	{ <del>}  </del>	21.70	F	六-	十月:	一西	辛廉	常	( )	可認	物更	郵種	市	)	(=)	,	1
1.50 新刊費 5.4 『四中央三量面	の事力等	「川田豊徳地で8人の中午 也内で	系總統五一日沈王	を受けらず(上極道) で受けらず(上極道)	一省文的是且成立中国的第一人,但是一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	議章開で立孫文氏号早刊提出を聯省自治政府組織法令審議での歴東政府モナ八日の孫文、陳炯明胡漢民諸氏乃集合で中最高合	聯省自治政府組織通告	<b>黄</b> 友文 行 最 <b>雪</b> 義	日日	獨支通商將調印		オー・希腊	船抑留	<b>教電</b> )	張す呼 兩國間에 開戰을 見す引라五昂憤する 關す 文書發表の 對で。 米國氏を頗る緊	掲上て季後長川 寸たド 公司己之頁18米兩國政府 間外交換さ 珍프島 委任統治	米國人a開單部	『	『置言提識系ピハニ不明を中立 説で日子、倫敦電) 並侵略的關係蓋有き。 エ」島豊で際する5 就での如何を機關の	要求意及の中で立米州政府と今也國際聯盟を抛棄すり政治的工品問題が關すの日本の米國の護步の日、本の此の對言補償	中り司と 報道を關係、の極可重大を中調刊雑誌「より金 2萬芳のの聯合國斗獨逸前を調停、勢景取を기暑 亜米利加、継ぎをテ	三瑜西가五月一日弓笏 獨為 亭意流域 ※侵入五라 三佛一計劃 8 關立の行動 含取容が含め決定がで ガロコロコ 云 むけら子 い此間題	「日日日本、分」條約日 適川5 関での聯合 町中協力を長れ成ら獨 父」「中日人紙モル意見を有する 此問題日本定の米國の豆での古今 報告	國間の將來《關係者》定在「大要素가되己라 七説の精々で中間富地の分と「父王』島問題 6、關係聯合 B51態度 町何と米國斗聯合富地の分と「於正」島間題 6、開後聯合 B51態度 町何と米國斗聯合	「砂三問題は倫敦紙	中に維持の動きの、充分は資鑑の任きと準備書き入り山き巴む字「公文を入口日中(路透山)	図の型をい助力量:機・逢着でい中の故己政府의 政策を帝國海 辨利、라との社中 然而玆、注意を及の新四〇の英帝國海軍의危	、吐の日吐日中然の山余と新西蘭の豆での古不必要社職費量でスの中英帝國の中人戰爭島で河るスの確實を事む今其準備量を	単大を議事引 一旦海下防備問題のユロテリ太平洋の防備問題の が西首相 中小の氏と 英國首相會議의 議事の言及での日『才な	新西蘭首相對英希望	太平洋坊備問題	『関での正式の全拒絶で8く中で3(巴里元)「場での正式の全拒絶で8人の場合」を頼む、時度問題学院の関係を持ち、時間問題学院の関係を	· · · · · · · · · · · · · ·	を司	<b>하</b>	<b>学貝多水浦 全</b>	岁	一炭缺乏	さオ信任の一点表文の子に	2月 は「後午り」「まりと言いている」 提案と無意味 をないい む	側不同意	歌光情狠	
選別の共和の事績の競揚を「努力の中の一部の北京の神芸師の一番の民での生活動を援助する。 四の前は「途が遼遠では五町」の一方の生活動を援助する。四の前は「途が遼遠では五町」の一方の中の一方の一方の一方の	電いの高股の施設当遺策の無害 不過言の下別此輪移入の均衡	記 の日地方改良事業平如宮の特然十三國皇第『立此の生孫観』記 の日次の社會教治事業平如宮之(観と川徳四千十九萬三千七百四年)	今三國家が参出を努力が突向が国際での三分工作品を置いる世界の一条の各共自党を励すら中心至誠人の五千五百萬四千百二十四四十二十四日の一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	文化的施設의徹底と中心官憲司  産の五無を次即石沿綿絲砂糖	職業費金優秀別での其前都会対進  御要で五旦朝鮮の名其素に74省  金々指導管駒の努力でユー暦其  境域の遠宮の云三割位の対進に	の選級章慎重司を立賢良章撃では過ぎれみ牧豆の人の目作自命を選続を見る中の山田での各位と「生産額の需要額の大割大のので	等出し三者が有きの三見boolが、萬八千百七十九圓三節とらこと。 当本旨言語解え吴宮叫如玄態度、神輪移入額の一億四千七百十四	「舟比等官吏職員中生を引折衝攻。第千四百四十重り平然を明示司」、以外影響でモルハ不動でオを近。中産品消費額の1億四千二百四、「東八百九圓の名の京名」製館内では、「東八百九圓の名の京名」製館内で	昔日良ら三馬では80季以合けが「KN」「LIII)「Bでは11月11日では11月1日では11月日では11月には11月日では11月日では11月日では11月日では11月日では11月には11月日では11月日では11月日では11月日では11月日では11月日では11月に	一般代教・州帝朝では各及平前一年三十二萬、千二百四十二日計議会立で所以の中此等三者と156關係会按で己号生産額二億十二方廳。官吏及學校聯員等增員31 人正八年の在を工業品調要供給	大賞会企のユ更可本年度の土地、現知さり足をグリコ政長、地質会企のユ更可本年度の土地、現知さり足をグリコ政長、地質を	を利其要に人材が學用》侯を今 労直可工業の增進程度量推定了制度の運用のモス施設の徹底の「協議が有ちの主産額」増加	努力を求すと所以を中 国法の漸次精密を加しと等各種では、東京の原政の方質の關すの一層の品質の改善の信頼の變動及調査の、東京の原理がある。	十一是三尺小子立門制を作更進して「夜で作る少年日達作して、小成の安さ号許利とつちつ有き」の至む八中二号中調査의品目第一次の安さ号を開いている。	の「中学島統治의功業の初程」尚は「山市の大きの世界」「他の「中学島統治의功業の初程」尚は「山市元年列比を理實」「他の毛澤」(18)十七萬三千七百九十八第6項末	各「川川ではは芬奈村でに付っ」」「公子は、「「ル・」」「「大」」「大」「対すり此ら實」「國家幸慶り2各「川六年が比さら一億六千三百七八 本風子県の監督の大格の書で、八萬一千点五十六県を増加する	中風子は『閉窓』に死罪を下るして、ここで、「別を力」で、一名位当活動の其宜量制です今也、乙間同七年比では九千八百九七年で多く「一名安納長」任の置き、人正八年当春観島既往の比較を	可施設の由時呈不得已遊滯を明 解 「「とルヤミルブ上女氏」	「赤騒擾の餘波ルマ今鐘解刈吴・「朝 【公主》の日内により、  京一三日昨秋各位曾同の際こ一昨年」のよっ	宣得 ならかい	5.道知事智識量開	M	河、火之町二十四五日兩日の三引精 高スリ要者の屋を壁川宮み切る一報告からを立午後三時。閉會で、野食の一天政務機監・指示る中有	『原各其管内の関連首印事の伏兄」目皇示で9五行政各般で事項の合総督訓示政務總監の訓示小行が「以上の朝鮮統治の願む大體の總統治の「開発大體の總統」	議室の対開催かび、明子前で、學習の努力でノ豊望で上中二日午前十時早日總督府第二十三級和での真個同昌共榮习實を既報の如う道知事會議之昨二十三級和での真個同昌共榮习實を	(第一日) 令号愛布ヱ料でエリ各位と一字	道知事 合 議成 名 E H # 人通婚の 關を法規上	の織三対計養運動中の日中(東京・傳宮中如宮が日鮮触和上置上の織三対計養運動中の日中(東京・傳宮中如宮が日鮮触和上置上	『岡田良平氏一派亡交渉團體書組「北伐台選集以日禅」「正義はきなり事役皇格問題皇研究會書脱會を、映和의會合?開催者・如ちろうの人名地の名日鮮人		河岸軍省一分三不久の整理員行の要求が見るでには日本人の顧民管理を持ている。着手で父と、在文子日鮮人の触和と國民管理	海陸軍 部整理 豆門看望豆上司	四時(東京電)の時代では、日本の一門の東京電子のでは、日本の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の	一米月買上實行期	東市の中では、東京は、東京の日本政府、何等之の復言である。	海州及勘察加州亳日本州併合州首		消費石倉系스豆の単紙で共産金最高幹部立単行小せ情報のなった公勿は報で、又向の	一門以政府灣提議平	男用	日本軍保證占領	地震御『観で4『聖寺』「向立八叶町寺(東京館)「中一日の間東京の後回地部督官。対交邱 外側を御引見で41211十一日の間	
3   人郎、元山府、學校及京城第二人が出題論意思ですり時間、可官制及諸規則可改正の14号は、大戦役中の英國石炭坑口、中其他中學校、高等普通學校等。 イツロ	3 費、入學施行費等革給與直付の、別をご損害互英大喜以との・一学官、被服、治療費、修學施行」と勿論の「英國一般產業	比(向且牛徒の對きのと學査三食費(香自身の招致支苦痛の其内)の言うので生物が多名と思さい中、中の思惟の利心と中由是の一般である。	要では、現場のでは、1992年の1992年では、1992年の1992年である。 1992年の	爆光。劉便宜書開すり合の京從すの「宮の依での三角同盟?玆中「育上の関心各種の問題々以上所来員及運輸從業者が罷業	三 コ本業者の其他量収容する教員 生活 難 問 で	マール・サガル・サストの 大阪者が多いでは、一大阪者が多いでは、1950年の1950年では、1950年の1950年では、1950年の1950年では、1950年の19	四、时间的一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	「一年校生では、新聞の日本では、「「「「「「「「「「」」」」」。 「「「「「」」」」、「「」」、「「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」	八通科は修業年限金五個年。三支、八通科は修業年限金五個年。三支、八通科は修業年限金五個年。三支、八一二	大補名可留リロー と制度上当不備量を製・三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	學試験の合格を者と其入學者許·栗・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	引下引措置至三朝鮮人の三等常小米 「五天 二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	利一型學校型物設擴張平相俟でや教一大・「豆・・」まで、今日で「日本新次的範疇校園が設っい書・「表中へのJujo写示な」「人物情」」では、「日本、「日本、「日本、「日本、「日本、「日本、「日本、「日本、「日本、「日本	「人文下に「となり絵味引き送し鮮 総勢岩星で名い中の一番が「別なりのでは、一番の名では、「「「「「「」」」「「「」」「「」」「「「」」「「」」「「」」「「」」「「」	十一場外上不得已規定と小學校教員での幾分의出題言見でづて「為すの師範學校言設置途が無す」動의件すの不澤附近言中	九川鮮教育令『七朝鮮人教員でプロや左外如でユ米製品製工「後書設置。プロの名合し口抑我行」が加書がであるとい其要	十一機關金擴張す立又京城の肺箱與前旬の比高時七三十六百八十機關金擴張す立又京城の肺箱與前旬の比高時七三十六百八十機包	人成與 三兩高等 通學校 可節節 六百七十七順北行六千百八十八十四十八十四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	取有的從事州至教員 S 要求力者 中旬鮮鐵在	室、學校の増加斗普通學校の増設機、「猛烈を仍任運動を包丁」。 《香香養成でガロの人でい近米小」の、各其百方の豆府當局	で日本人の豆小學校教育の從事金、依支の生活支出其者」 「臨時小學校教員養成所是設立更の五總督府5月支給 H	「	□ 言設置での前者と普通學校教員 地方選任者が参加等等通學校の各端中教員養成所 多で、中と	5一京成事等普通製文及京成女子等、「管瀬副管護가其機仍任司解、「快校司各師範科의附設」のコ又「管瀬副管護가其機仍任司立参議」「各人会選任で立参議と「	高等等種が交叉可欠子等等計畫、同五名之門地三叉立攀望三師範紋背機關으로と京城平場兩「校的新人物の参加习以中三、校規則の製布」の会「は從來」、於別、計算の表別、「	大の朝鮮總督府令第六七號三州。道知事可惟舊言議で日本大の朝鮮總督府令第六七號三州。道道可以中で明各地方可以對府師範華校官制力公布可以申	今回勅令第一一三號三分朝鮮機   トコ人選号終了 9日中央の	一 上のでの ・ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	師範學校設題 一个四回或 · 職制者 以地方	大正八年 元、八五 一、六八 來 三議員と京城在住日費に入正七年 10.35 一、六八 來 三議員と京城在住日費に	大正大年 10.25 四天 四元事任意遗》为专外四四大正五年 四个四三四三四三三四三三四三三四三三四三三三三三三三三三三三三三三三三三三三	大正四年 三元 四日 神通 69 2 (共五) 七十年記 7 9 日 前置 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	大正二年 大公式 图 条任待遇到外的親任待遇到大正元年 大公司 付遇量收支的继承到物往往	月台の十四年 1700 第四 三年の三定での(其四)この 「東西 東州 不無任期のモスを今回され	「日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	、三、日本の一、日本の一、日本の一、日本の一、日本の一、日本の一、日本の一、日本の一	1 一型を対し今の工業品館移川人人の足域を平共前費職、関係の受験を供給「均衡を保予」的管轄三十五人の長次会	「生養職等骨別なり職多人とは「セスモ劇尚十五人、質量」「生養職当方策等克養で理療次各種」語は長名2冊音範一では	年間とは「大型機関では、 一川原動力の供給を目的では合計院の機関で不久の浸表を のでは、	三型が、紡績、赤条線の其他工業、政策でもが完に通過が近に、利益機遇の向いの検討、事業の一口を開めて、個人人の	日子製の下は手間に乗ぶ手がある。 日子製の下は手間に乗ぶ手がある。 日子製の下は手間に乗ぶ手がある。 日子製の下は手間に乗ぶ手がある。 日子製の下は手間に乗ぶ手がある。 日子製の下は手間に乗ぶ手があ	供給の充分支給給す有重要では「100枚集皮の集扱の場所の「工業網科プ技館で立且労働者。」新幾州限高等普通県校書店	
	民中事じ至此で日外に	要求量高列克马尔克	ドミコ	類に益々減退入の高上ヨモ	<ul><li>第道役 豆井要求</li><li>一数而休暇後当 豆坑夫側 ニサーボー (大力)</li></ul>	うだ、「大明公司のを条件」的等の表示を での会の全問題が解決国際中の は、「大明公司のを条件」的等の表示。	中 コモ大事ルジニ時のコ當時坑去 新書書をあることに常属者の難号の	00 就中平學所以以同市場 ,取引	一申請者に翹首切待でに状感む団	五正米市場可認可が容易可決定司を一平澤市場の一連動	1	元	大学 一十八十八八十八八十八八十八八十八八十八八十八八十八八十八八十八八十八八十八八十	過般仁川阪神岡七十五圓乃至八種等の落田氏と海運賃至中4月降の中	心本豆 琉球諸航路가行室宮屋從宮中の心本豆 琉球諸航路가行室宮屋從宮中の	「関の愛」「明知」打撃の話。日山其後に毎日の歌」頃々入社外船」來航の多さの定	土頭 前外加斗手奪戰	十二順日二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十		Salo 一千五百町歩い及でこの解第	7469 五百町歩号加豆内總面積21一萬5千當 興業會社沃濟農物干拓事業二千	となっては、 ので	19日金南部組合山臨沃水利組合い合協 は、水利組合い合協 は、水利組合の合	3年三間記者等の對互中案内狀是波治5元一覧太郎氏의名義三關係官民及新	<b>三分十一興業株式會社専務取締役職井</b> 101期 示行第曾呈金沃水利組合長及不可能	一時同事業	收入》更对第二切工事》曾于异叶校。 脚以以振。件小認可与父令O呈外个问题或	を受ける。 東京の 東京の 東京の 東京の 東京の 東京の 東京の 東京の	型室 神宮山上5 分起工式音楽行すが ・ 東京 十四日午後一時同地種野大	疾若 認可量得 joor 着々質行を刈り引	全路北道裡用盆沃水利組合Sch	京川 外省銀行 ISD	が ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	が 日本 一天 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	· 经 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	以	生 生 光 210	人 外叫 三石灰 西 一	おお		村石材砂利 交 九四		***
1治 - 健康者起。8次ですれたらの一致動せ感情問題に泰平無事を日の一致論 ラッドロ英 サブミチョル等	所以・近頃・人心り彼ら事損・政治家モー人	夏で今分中古米の英吉利5如此可での、1200年では一人の政権者左右日本の1200年では一人の政権者左右日本があるカラ	2月1日 1日 1	<b>い現在氏語推議で亡政</b> い現在氏語推議で亡政	旁側運動 岩處 医敞鷹 叶同黨	的は幹のは	元をなる	「一年に全日とから、そとは、三届の一年の代表の日本の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の	「人引」四十歡迎別	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	代文京正平加司今二十三日午後の今入京直長崎縣知平渡迎藤三郎	長崎知事入京	党(中)水本月末日頃 : 入・砂後金	下化京の帝在中と引一寺婦青っ	和田青島鐵道課長	文刊号の随在書刊の中日中 朝	支店長會議の列席をフ爲を中本任東京明在ニア・石井田寺と同二	石井殖銀理事來期朝	米五日中旬の來鮮真豫定り中日任	氏 三同縣多額納稅者數名叫共司 長岡拓殖株式 針 社長天上佐 人郎 依	は従う各地で開石事業の監察でした行文部の中文は勝当實業家の一任代十一人十分南大門を夕耳で一任	F&トーリトから大門受刑事子 下京の中市内量視察立後二十六日	え三り二十分南大門 瞥列車 三入	が現職が原命を台議員青木孝三 of 新潟縣が原命を台議員青木孝三 of	が	の登録を大計画を持続される。 「宮」崎、忠一生 裏山崎麗身の縁とは	近川東及気が家盤用板支付付 - 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	中工機廠兵分隊長陸軍廠兵中尉在日代陸州憲兵大尉	大邱憲兵分除長陸軍憲兵中尉	任陸軍憲兵大将 一切 一陸軍憲兵 一尉 竹本 政文 例	朝鮮忠兵隊司令部副官	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	明 并 馬兰天 身 次 早 及 矢野康 班 職 金 地 支 店 以 左 藤 允	吉次金堤支店長の元水原支店長  四度大田支店長の元江景支店長坂本  府度   70   70   70   70   70   70   70	6 又当当年   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	<b>地支店長異動</b>	51無を現狀で当四子 、	3種K可味也三张学供合小不已期8分,上煙0 歡迎当中數局次期91年4以三七名人,東亞是"林"水闸才8	を次名日付三字敷島朝日『コ東一時代給狀化章見》 リルを行政良好		できるができる 一番できる 一般には、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで	《波標準米別の弓翼制於可許可 中央でも即清米七仁川米 記… 引所を 藤瀬	
4年に即地意失 スマリミケ 10世紀 東東民会學で中勢側運動者書仇	是り	子が可英國産業の疲弊量招での「自然日子登長でプロと可以即今回」同時	京 ・	三分類組合の中受・ダイリー	場をいる。 場をいる。 をはまった。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 にい。 にいる。	车 线	『中日マむ其人の監督で可其力を『正真哲生活の脅威コモ時の在』を開めて、「明明」	<b>英</b>	《50个二十三日附三 <b>颈布写中日</b>   888	章馬及蘇延河(順函證書交付 四十二三日附	の所 今下 一 件 十二   大阪	(以上四月二十四附) 司司	朝鮮總督府判事 鹽澤 直重 三十八日附)	《任京城節範學校教諭《四亭》、   ◆第京城節範學校長 赤木萬二郎   54	「となる」とは、 という	鮮總督府道技師   人量	大邱監獄任勤、命宮 川塩朝鮮恐督府典獄補(七等)	力武	京畿道在動奏命名	原 放弃 有一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	用养卵等针训练、通过,在整路的勤務等命令。 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	推棄芳彌(	叙任及醉合 (1)	サーロ其情境の多少間用難で 一年大門外塔調僧房の名館養中 (知	9近116 七神経衰弱으로因を制限解除が名後入京滯留中の一種事長。 フラエ	home South 阿様を語っか以上 所梁起鐸氏外父刘居住制限 二 女	方周	柯德小亭 大光里月井里一七月水院,林谷小小葵都一任城里一六月	十二月	記置の立版客手術	易釋	京の女株主總會養開催されの 上側山電線會社と五月廿大日の		がた窓で最初を千年中の一部日の東京河所で明鮮が満合内の一部日の東京河所で明鮮が満合内の一部日の東京河が大阪である。	以可發起5條並思想轉究會80 以上 過、吳祥根、金明植、朴思稷、金和	東南、高考段、張俊秀、朴一采、 口思相が調めた自然を自		王黃女體 音	権に育る	7 5 1 5	大下の対象が有志・同の発		1
本日時勢をお外加支沙心 話 -	戦 (寄 九 八 八 八 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<b>秋 (                                   </b>	(清) 三公 三五〇	*{	(情) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表) (表	(格) 云 (	(情 50 500 20 至元) 同	名 今 週 中 來 週 中 一 商	に、市局更は100円十八年	・総台の名混城の日中大阪の一一丁高を四十五銭のコウル	元限の前節は		高さユミの計	一節 常限不成の中限シー	上ノ高で公五年 仮寄亦二十一段降いの十三銭の止む後大	億二十二圓〇二銭々への日	明場合最初と高付日外人中當地大學	一十一日後場	3 17 5		成中	IL A	古田	附 二七三十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	一十二月前場 中三	石地期米 %	二八九〇二八三〇星	七、五〇二〇六、六〇銭	11次10元0四二0四二0四二0四二0四二0四二0四二0四二0四二0四二0四二0四二0四二0	一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	二品時勢時	八阪綿絲	通期引 一四、…—一七、	切 八、 一二、限	▼ 東京 大阪 ▲ □	利及市况	八九、五三一八九、五三一	1:0011714	四日銀帳匠 (二十日現在) 心等	50°七大七°二六四0°11′11′11′11′11′11′11′11′11′11′11′11′11′	v	2	
話一一三六名。物取引市場の城黄金町二、一九九、京城株式現		野手 (路 10元) ····································	土(省 二	水拍 (高 至五) 至四	新省 45 45	S銀 省 第 2 元 ·····	新(店) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	祖(帝 四分) 四分 的	《今週中 來週中 《一十二 <sup>四十十七</sup> 9	十二圓五十	一十二岁五	王二圓五	三 節 二十二與四十段一	格價	十二週五十	初付二十二圓四十錢屋	大磯の止き中の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の	十七派の各を存在機会医費品 一年の一番	十銭台墓破でユ四十八銭の上同十銭台墓破でユ四十八銭の上同	大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大	第五節、常限の二十五銭の一寄・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	版数丁高音音早間で <b>リ五十銭</b> 第四節 - 當中限不成6名階の2	三、高、京三小でいる。一、「「「「「」」」「「」」「「」」「「」」「「」」「」「」」「」「」「」「」「	九鐘。一口ルミュ先限2四十第三節 常限不成の中限2七	十七銭当低僧忌四十銭の止す	受け寄で中四、総台管破で五一十五銭で止ぎ五先限と四十	▲第二節 常限三三十號 始立 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	「「国場上後の公宅リード」「東の日本版の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の大阪の	が、常民とは、自己に対象を必要	「Walling」(Mind America) 「America)」「Mind America)」「Mind America)」	お高僧二十二國六十九歳々以り 人・昨日後場と誤ばら三州古の十八歳々以り 人	(騰貴)	易此的	・限と四十銭、さの四十四銭五年左	羽五節 常限不成の中限の七十十二十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	四十七銭5円での四十一銭の上	1991年七銭の1996五十一銭1191年七銭の1996五十一銭111	第三節 常職不成の中職の七	「日小樹落当演真の	7充備の外国山後の山で、1000年では、1000年には、1	当後高値呈中の勝等が治作での一半後高値呈中の勝等が治作での大十九館	の新聞を配いて	
<b>一 趙鎭崑仲買店</b>		中鐵湯	<b>殖数</b>	別郵(海 三〇) 三八 ···································	朝煙後 デカラン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	東亞(衛五四) 粉	"噢(省 元) 元)	京新【寄宫DO 三DO	* 4 今週中 來週生	(釜山支局調査) 一〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	ta a f	が 変 上 一四、五〇	一人發同 並	並上:	内京義線 並 11、20人可京義線 並 11、20人	同(玄米) 上 115、00	「「一大大〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	中上二、大〇〇一十八八〇〇〇	四年 11170	四十二等 二三、七〇四十二年 二三、七〇	穀物時勞表	展 水 五〇〇 TAB山 白米 四一〇	斯山 同 1500 1五0	民 間 同 二四二二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	▲朝野之部(二十日) 鏡南浦 小麥粉 二十九 (鏡南浦 小麥粉 二十九	速水 同 EO EO	各 以	株川 同 MUO 大邱 同 A MUO 一	金泉 女米 四四〇	釜山廻着穀物	均指数 三三十三 二八百 一 100	夫 二九〇 二六四 二三大	井戸 一元〇 1100 一八七	信 1:00 1元0 1元0 挽 1 00 1元0 1元0	手 二五〇 二二七 二〇九 別 債 金 本川中 前月中	朝鮮人準概	三三七三一二八九四	「「大力・ラケル・打倒を		· .	公定 使格		

大清殿宇宙丘

小早台社傑作

卷金六

月の40日 神楽り見効でいー 5日

が 第 第 高 篇 篇

後 美

さびたらい 四海魚位と以此照亮さる後倍き無漏具備さみ特別廉價是迅速酬應

愛顧さるき干萬務望さる出

地

方은

18

企

31

烫

慶信

三号努力での 水付三日日 される おりまれ

三日間左記와如う等が料理量開業でユ各位の神経では、

開

店

披

西洋料理 宗 酒

金二十錢

联絡を西な戸

路

家屋是一新修理官各五內外國 細緞布木

業務号經營で各ゼイ今般左記塩其間多小間事情의依さ外五六年

間他

十餘年斯界의從事

なるととなるとと、 ものにん、 おんない はない というない とこうない とこうない とこうない とこうない とこうない とこうない というない というな

第三面総対機が

遊い기正訂の意、郷東境

让外고 古**阿**되고 모양조코 長三を

**팃류 고무** 

土世三日後大時日世二月二十二日

会見といる

I

房藥城京

正訂

E)

